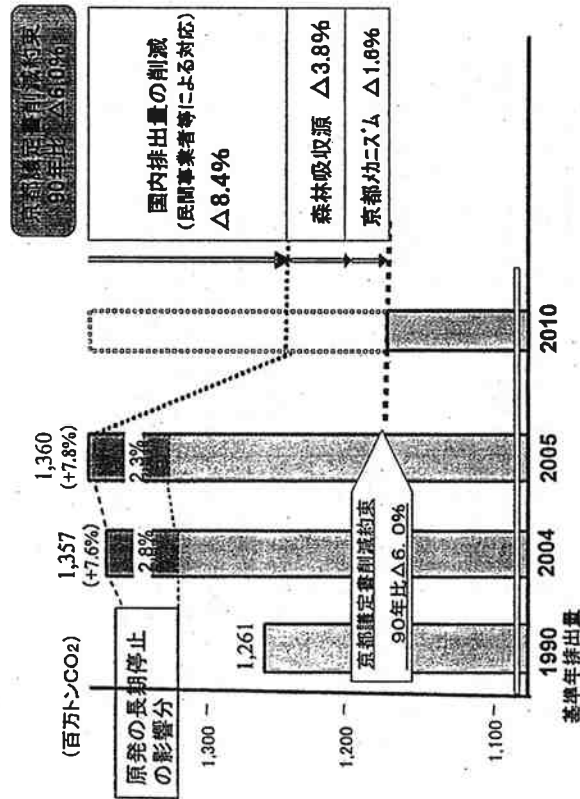


我が国の温室効果ガス排出量の推移及び見通し



温室効果ガスの排出状況について (単位: 百万トンCO₂)

	基準年 (全体に占める割合)	2005年度実績 (基準年増減)	2010年度目標 (2005年度から必要 な削減率)
エネルギー起源二酸化炭素	1,059 (84%)	1,203 (+13.6%)	1,056 (-12.2%)
産業部門	482 (38%)	456 (-5.5%)	435 (-4.5%)
業務その他部門	164 (13%)	238 (+44.6%)	165 (-30.6%)
家庭部門	127 (10%)	174 (+36.7%)	137 (-21.4%)
運輸部門	217 (17%)	257 (+18.1%)	250 (-2.7%)
エネルギー転換部門	67.9 (5%)	78.5 (+15.7%)	69 (-12.1%)
非エネルギー起源二酸化炭素	85.1 (7%)	90.6 (+6.5%)	70 (-22.8%)
メタン	33.4 (3%)	24.1 (-27.9%)	20 (-16.9%)
一酸化二窒素	32.6 (3%)	25.4 (-22.0%)	34 (+33.6%)
代替フロン等3ガス	51.2 (4%)	16.9 (-66.9%)	51 (+201.3%)
合計	1,261 (100.0%)	1,360 (+7.8%)	1,231 (-9.5%)

※基準年及び2005年度の数値は、平成18年8月に条約事務局に提出した割当量報告書における計算方法により算出。
※2010年度目標値は、目標達成計画策定時の計算方法により算定した目安としての目標。

主要な対策の進捗状況

1. エネルギー起源二酸化炭素
(1) エネルギー転換部門

排出削減量 (百万トンCO ₂)	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012
1-5 電力の推進等による電力分 使用CO ₂ 排出原単位 (t-CO ₂ /kWh)	-	0.407	0.436	0.421	0.425	-	-	-	-	-	-
1-6 新エネルギー発電の推進 (バイオマス利用・太陽光発電 等の利用拡大) (%)	-	2.626	2.720	2.942	-	-	-	-	-	-	-
1-7 新エネルギーの導入 (百万kW)	991	1,054	1,120	-	-	-	-	-	-	-	-
2010年の見込量に対する比率 (%)	56.0~68.8%	58.0~69.2%	62.7~74.8%	-	-	-	-	-	-	-	-
2010年の見込量に対する比率 (%)	36.8~48.8%	41.4~52.6%	48.7~61.8%	53.6~68.0%	-	-	-	-	-	-	-
1-7 の導入促進等 天然ガス・コジェネの累積導入量 (百万kW)	233	262	308	339	-	-	-	-	-	-	-
燃料電池の累積導入量 (百万kW)	0.97	0.68	0.98	1.01	-	-	-	-	-	-	-
2-13 バイオマスの利用の推進 (バイオマスへの割合)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(2) 産業部門

排出削減量 (百万トンCO ₂)	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012
1-1 自主行動計画の実施と フロン・PFC	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
エネルギー消費量 (PJ)	2,321	2,336	2,389	2,354	-	-	-	-	-	-	-
エネルギー効率 (指数) ※1990年度を100とする	90	88	86	85	-	-	-	-	-	-	-
エネルギー効率 (指数) ※1990年度を100とする	8.90	8.87	8.80	8.63	-	-	-	-	-	-	-
エネルギー効率 (指数) ※1990年度を100とする	93.0	92.4	89.8	86.5	-	-	-	-	-	-	-
エネルギー効率 (指数) ※1990年度を100とする	87.0	87.0	87.0	87.0	-	-	-	-	-	-	-

